国会事項

衆議院

質問書提出

二月二日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

イスラム国による邦人殺害警告事件を受けた政府による邦人保護体制等に関する質問主意書（鈴木貴子提出）

参議院

会議

二月三日（火曜日）午後六時　本会議

議案付託

二月二日議長は、衆議院送付の次の内閣提出案を委員会に付託した。

地方交付税法の一部を改正する法律案（閣法第一号）　総務委員会に付託

質問主意書提出

二月二日議員から次の質問主意書が提出された。

いわゆる支出官レートに関する質問主意書（中西健治提出）（第一一号）

予算における国債費の積算金利に関する質問主意書（中西健治提出）（第一二号）

過激集団「イスラム国」（ＩＳ）による日本人人質事件に関する質問主意書（有田芳生提出）（第一三号）

海外広報活動に関する質問主意書（浜田和幸提出）（第一四号）

質問主意書転送

二月二日次の質問主意書を内閣に転送した。

集団的自衛権に係る政府の答弁に関する質問主意書（櫻井充提出）（第七号）

ヤマト運輸株式会社クロネコメール便の廃止に係る信書の郵便法問題に関する質問主意書（山田太郎提出）（第八号）

人事異動

法務省

○定年退官

鹿児島区検察庁副検事大園睦郎は、検察庁法第二十二条の規定により一月三十一日限り定年退官

財務省

（国際局次長）財務事務官　武内　良樹

国際局長事務代理を免ずる

（財務総合政策研究所次長）同　田中　修

財務総合政策研究所長事務代理を免ずる

（会計センター次長）同　古田　隆好

会計センター所長事務代理を免ずる（以上一月三十日）

叙位・叙勲

○叙位

（室蘭工業大学名誉教授）

正四位に叙する　菊地　千之

従七位に叙する

従四位に叙する　入江　満

正五位に叙する（各通）　小久保正雄

従四位に叙する　酒井　務

従五位に叙する（各通）　菊池　良二

正六位に叙する

阿比留輝雄　甲斐　正男

黒須　敦子　河合　淳

清水　實　巽　章三

地島　徹　本多　一好

野尻　義平　室田　博之

（鹿児島県警部補）　望月　喜彦

従六位に叙する（各通）

惠上　次夫　吉山　和男

高木　昭男　米田　俊二

正七位に叙する（各通）　上井　みき

竹本　節雄

従七位に叙する（各通）（以上二十六年十二月二十九日）

赤間　祥治　窪田　治雄

岡本　健　前田　政喜

正八位　和田　智良

従五位に叙する（各通）

正八位

木田　卓　木谷　信義

松田　鉄男　横山　建郎

正六位に叙する（各通）

秋山　喜利　大塚　芳信

葛西　定美　河合　正浩

橋本　敬一　浜本　之生

藤原　三郎　古田　義則

従七位　松永　義春

従六位に叙する（各通）　山口　定徳

（新潟県警部補）　大林　豊

正七位に叙する（各通）　佐藤　一夫

従七位に叙する（以上二十六年十二月三十日）　関根　全

（愛知県立芸術大学名誉教授）　長澤　良光

従四位に叙する

正五位に叙する　山本　治喜

朝倉　博　石津　憲一

従五位に叙する（各通）　小島　和夫

竹島　政信　山内　恭

正八位

正六位に叙する（各通）

阿部　是　五十崎　朗

新川　政弘　末吉　武夫

竹田　憲一　寺島　徹男

森本　重義　山下　茂樹

従六位に叙する（各通）

赤間　覺　遠藤　久雄

瀬川　常男　高塚　四郎

正七位に叙する（各通）　植木　金一

従七位に叙する（各通）（以上二十六年十二月三十一日）

（豊田工業高等専門学校名誉教授）　竹内喜三郎

従四位に叙する

正五位に叙する　梶原　裕之

齋藤　元　伊藤　忠

（阿南市議会議員）　高橋　房男

従五位に叙する（各通）　宮川　民和

正六位に叙する（以上一月一日）

関塚　倫也　黒田　良久

正四位に叙する　保岡　正廣　高尾　紀

従五位に叙する　山口　俊臣

正七位に叙する（以上一月四日）　知念　清哲

○叙勲　太田　武利

小川　幸男　関　孝次

旭日単光章を授ける（各通）（二十六年十二月二十九日）　小島市太郎

旭日双光章を授ける（各通）　古田　義則

塚本　照美　松永　義春

旭日単光章を授ける（各通）（以上二十六年十二月三十日）　等々力立男

叶内　太一

旭日単光章を授ける（二十六年十二月三十一日）　保岡　正廣

（阿南市議会議員）

旭日小綬章を授ける

石本　寛文　加藤　公平

齋藤　三義　小峰　敏彦

旭日単光章を授ける（各通）（以上一月一日）　丸山　保

酒井　務

瑞宝小綬章を授ける

阿比留輝雄　上井　みき

黒須　敦子　小久保正雄

巽　章三　竹内　鼎

瑞宝双光章を授ける（各通）　吉山　和男

高木　昭男

室田　博之

米田　俊二

瑞宝単光章を授ける（二十九日）

（鹿児島県警部補）

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上二十六年十二月二十九日）

和田　智良

瑞宝小綬章を授ける

池田　祥一　大塚　芳信

河合　正浩　木谷　信義

松田　鉄男　横山　建郎

瑞宝双光章を授ける（各通）

奥園　孝徳　川村　敏巳

長澤　良光　橋本　敬一

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上二十六年十二月三十日）　藤原　三郎

栗本　康平

瑞宝小綬章を授ける（各通）　朝倉　博　竹島　政信

赤間　覺　五十崎　朗　山内　恭

遠藤　久雄　梶原　裕之　高橋　房男

瑞宝双光章を授ける（各通）　宮川　民和

伊藤　忠　植木　金一

栗原　かね　菊池　一雄

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上二十六年十二月三十一日）　竹内喜三郎

（豊田工業高等専門学校名誉教授）　知念　清哲

瑞宝小綬章を授ける　関塚　倫也

瑞宝双光章を授ける（各通）（以上一月一日）　井澤　長世　矢吹　善昭

瑞宝双光章を授ける（一月四日）　関　孝次